



Enquete App

seapの利用を検討した経緯をお聞かせ下さい。

弊社は埼玉県で3校の自動車学校を運営しています。毎月、新たに自動車免許を取得される多くのお客様(教習生)が入学されるのですが、入学時の手続きで入学申込書の他に2枚のアンケートをご記入いただいていたのですが、お客様に負担をかけてしまうこと、アンケートの集計に時間がかかっていたこと、さらにはアンケート集計のための専門のスタッフを配置していたことによる人件費がかかっていました。紙でのアンケートをタブレットのアンケートに置き換えることで、コスト削減と効率化ができないかと検討しておりました。

どのようなシーンでseap for Windowsをご利用予定でしょうか。

現在は、お客様の入学時にアンケートを回答いただいています。入学手续をするスタッフが生徒さんにタブレットをお渡しして、お客様は10代、20代の若い方が多いので、操作方法を教えることなく直感的にアンケートに回答していただいています。タブレットはモバイル回線付のWindowsタブレット「Surface 3」で、WiFi環境のないフロアでも問題なく利用しています。弊社は、大宮校、上尾校、指扇校の3校を運営していますが、3つの学校すべてでSurface 3を2台ずつ導入しています。その他、管理者用に1台ありますので、合計7台のタブレットでアンケートアプリを利用しています。

seap for Windowsをご採用いただきましたポイントはどのような点でしょうか。

やはり、アンケートの集計業務の「効率化」と「コスト削減」が大きなポイントです。まず業務効率化ですが、従来はアンケートの集計を紙からエクセルに手作業で転記していましたが、たまたみ入力ミスがあって集計結果を歪めてしまうこともありましたが、seap for Windowsのアンケートアプリを利用することで、その問題は解消されました。

また、雑誌等のメディアに広告を出してお客様の募集告知を行っていますが、アンケートではどの媒体をご覧いただいたかを広告版の画像を選んでいただく設問を作って回答していただいております。アンケートの集計と分析は週に一回行っていますが、管理画面からアンケート結果をCVSでダウンロードし、そのデータをExcelでマクロを組んで簡単に集計・分析できるようにしています。これにより、どの広告が効果的だったかを速やかに経営陣に報告することができるようになり、広告戦略の「計画」→「実行」→「フィードバック」のサイクルを早く回すことで、次回以降のアクションがスピーディーになりました。管理画面も非常に使いやすいですね。自動車教習所の入学人数は季節変動が大きいので、分析する際は「前年同月比」で行うことが多いです。したがって、アンケートの設問自体を変更することはほとんどありませんが、新しい広告があればその画像を都度追加し

ています。管理画面は誰でも直感的に操作できる作りになっていて、私も今では使いこなしています。もう一つ、コスト削減も大きなメリットですね。今までは集計作業専門のスタッフが1名いましたが、今では私が簡単に集計していますので、人件費を削減することができました。細かいことですが、紙代、コピー代も節約できています。アンケートアプリ導入でかかるコストは7台分のSurface 3のコスト(回線料、端末代)とseapの月額利用料となります(合計で月5万円程度)。なので、人件費と比較すると大きなコスト削減につながっています。

seap for Windowsの今後の活用についてお聞かせ下さい。

seapのアンケートアプリで業務の効率化とコスト削減を実現することができました。高校生の入学者が毎年ピークとなる2~3月、大学生の入学者が多い7~8月に備えて、導入台数を増やすことも検討していきたいと考えています。今後はアンケートアプリ以外にも、例えばカタログアプリなどを業務に取り入れてお客様へのご案内に利用するなど、seapを利用してさらに業務効率化につなげることができればいいですね。



インタビュー協力

ファインモータースクール

営業企画部

山下一様

本社所在地: 千330-0804 埼玉県さいたま市
大宮区堀の内町2丁目3-2-3

<http://www.fine-motorschool.co.jp/>